

読書推進で教育Lv.up

【背景】読書率の減少→学力の低下

【目的】読書人口を増やし、学力を向上させる

SDGs 4 質の高い教育をみんなに→県全体の教育レベルの向上

8 働き甲斐も経済成長も →良い企業を増やす→県内にとどまる人の増加のムーブ完成



【設定理由】高知県で進行している過疎化の原因の一つが他県への就職であることに着眼し、「読書」を推進し、教育レベルを県全体で向上させようと思ったから。

目標

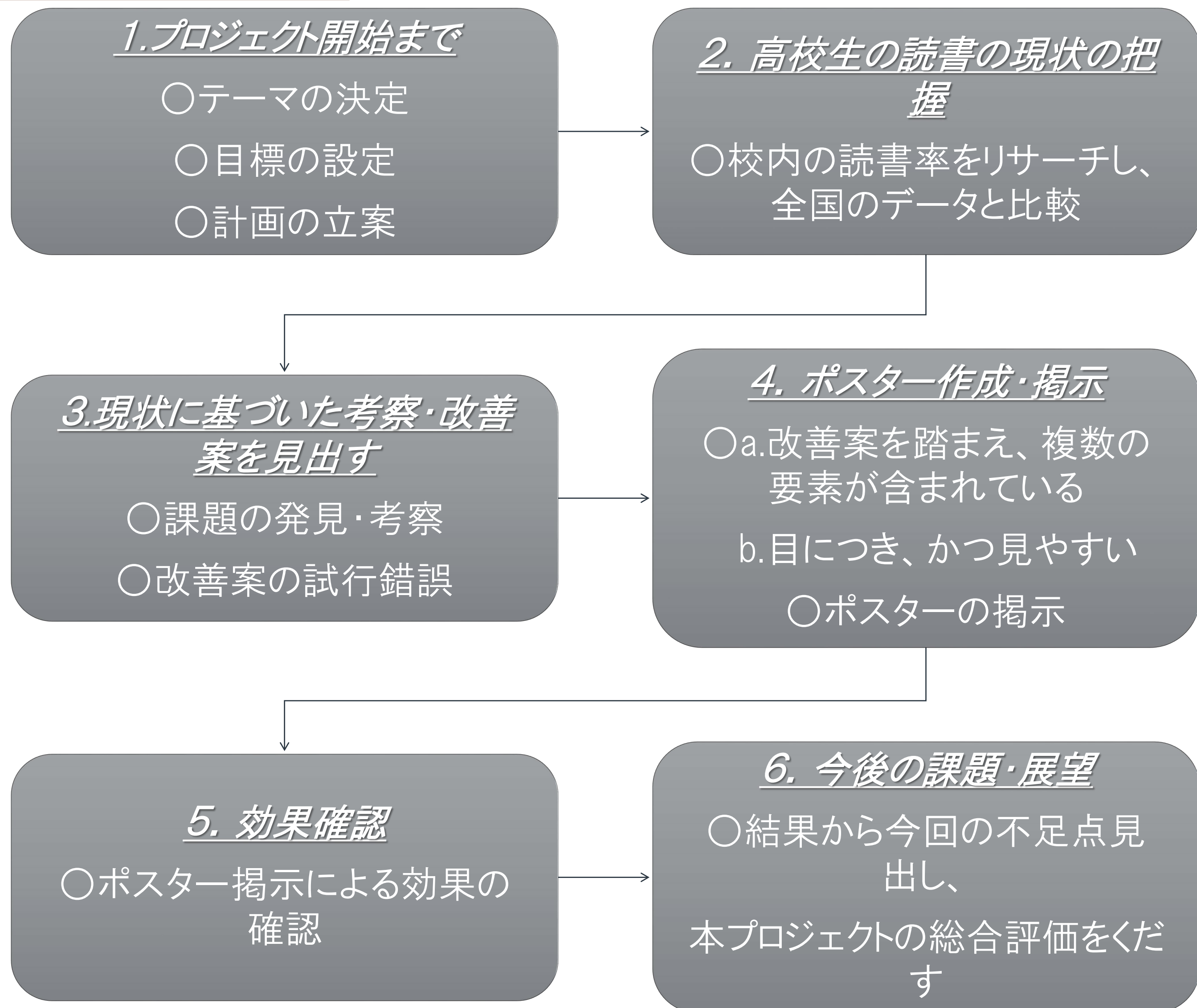
高校生の読書の現状を把握し、改善案を見出すことができた

- ①以下に示す基準に達していない
- ①高校生の読書の現状を大まかに把握できた
- ②高校生の読書の現状を大まかに把握し、現状に基づいた改善案を見出すことができた
- ③高校生の読書の現状を把握し、現状に基づいた改善案を見出すことができた
- ④高校生の読書の現状を把握し、現状に基づいた改善案と考察を見出すことができた

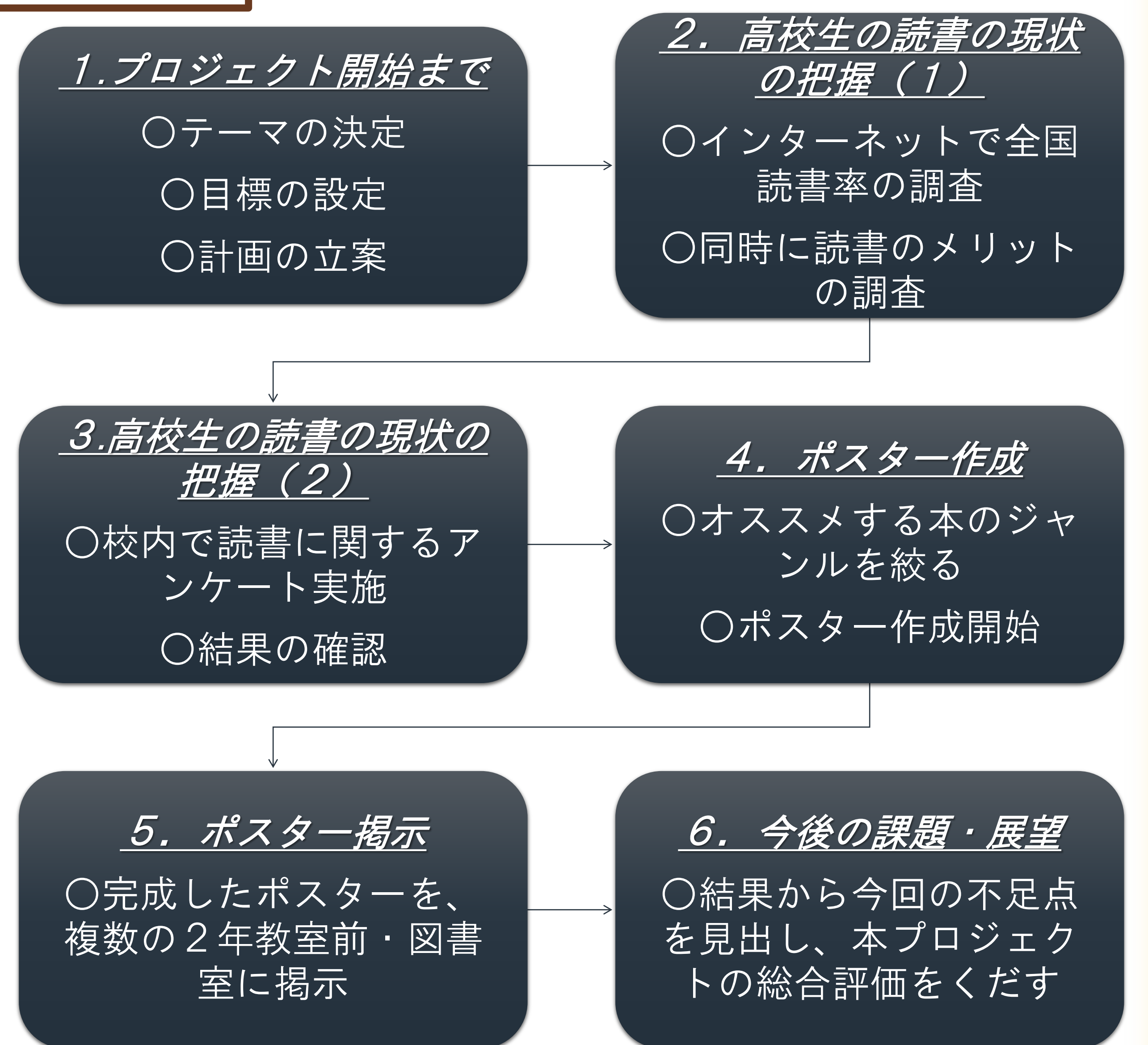
改善案を踏まえ
(1) オススメの本
(2) その本の簡単なあらすじ
(3) 読書のメリット
が含まれたポスターが作成でき

- ①以下に示す基準に達していない
- ①改善案を踏まえることはできなかったが、ポスターを作製することができた
- ②改善案を踏まえ、(1)の内容を満たすポスターを作製することができた
- ③改善案を踏まえ、(1)(2)の内容を満たすポスターを作製することができた
- ④改善案を踏まえ、(1)(2)(3)の内容を満たすポスターを作製することができた

計画

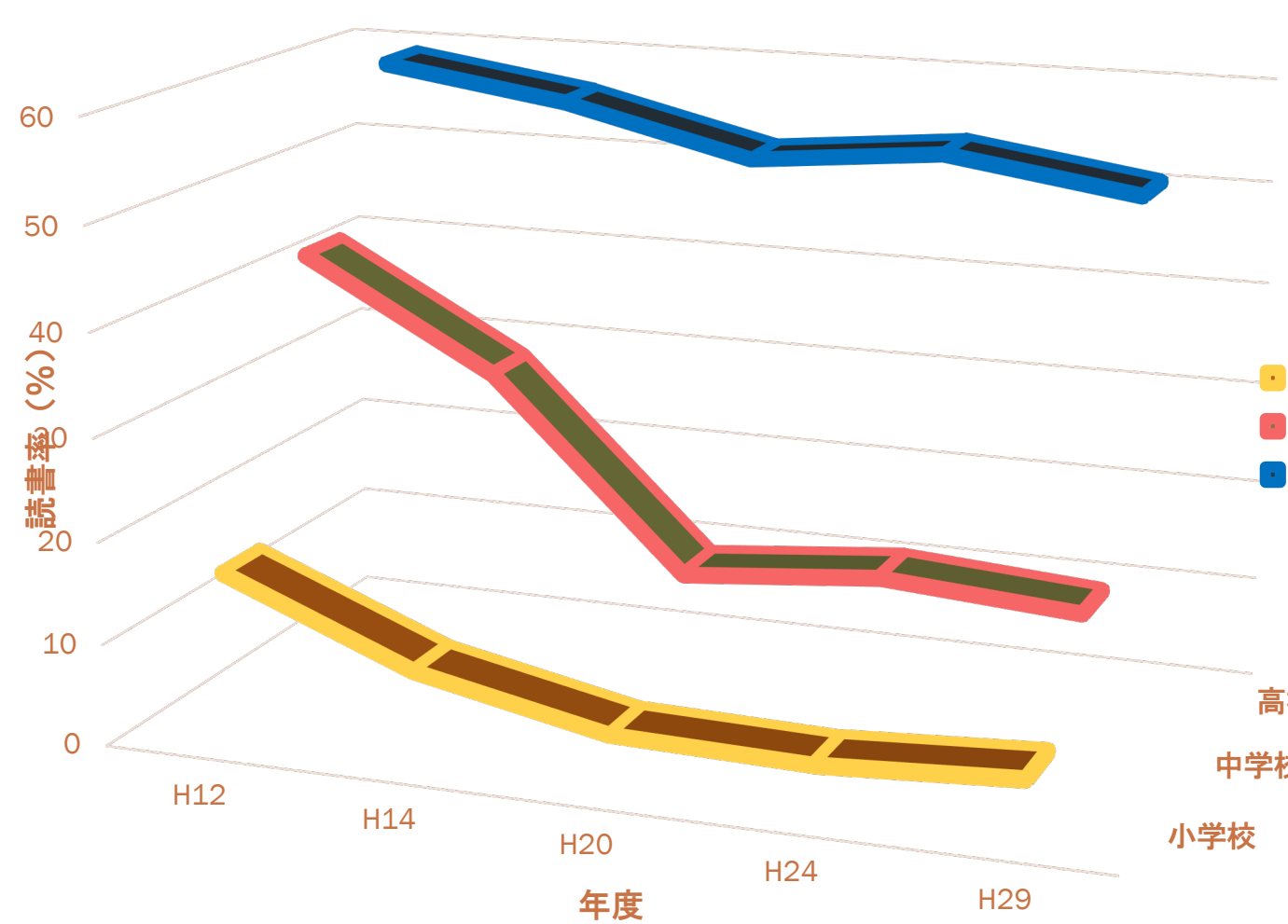


実施内容

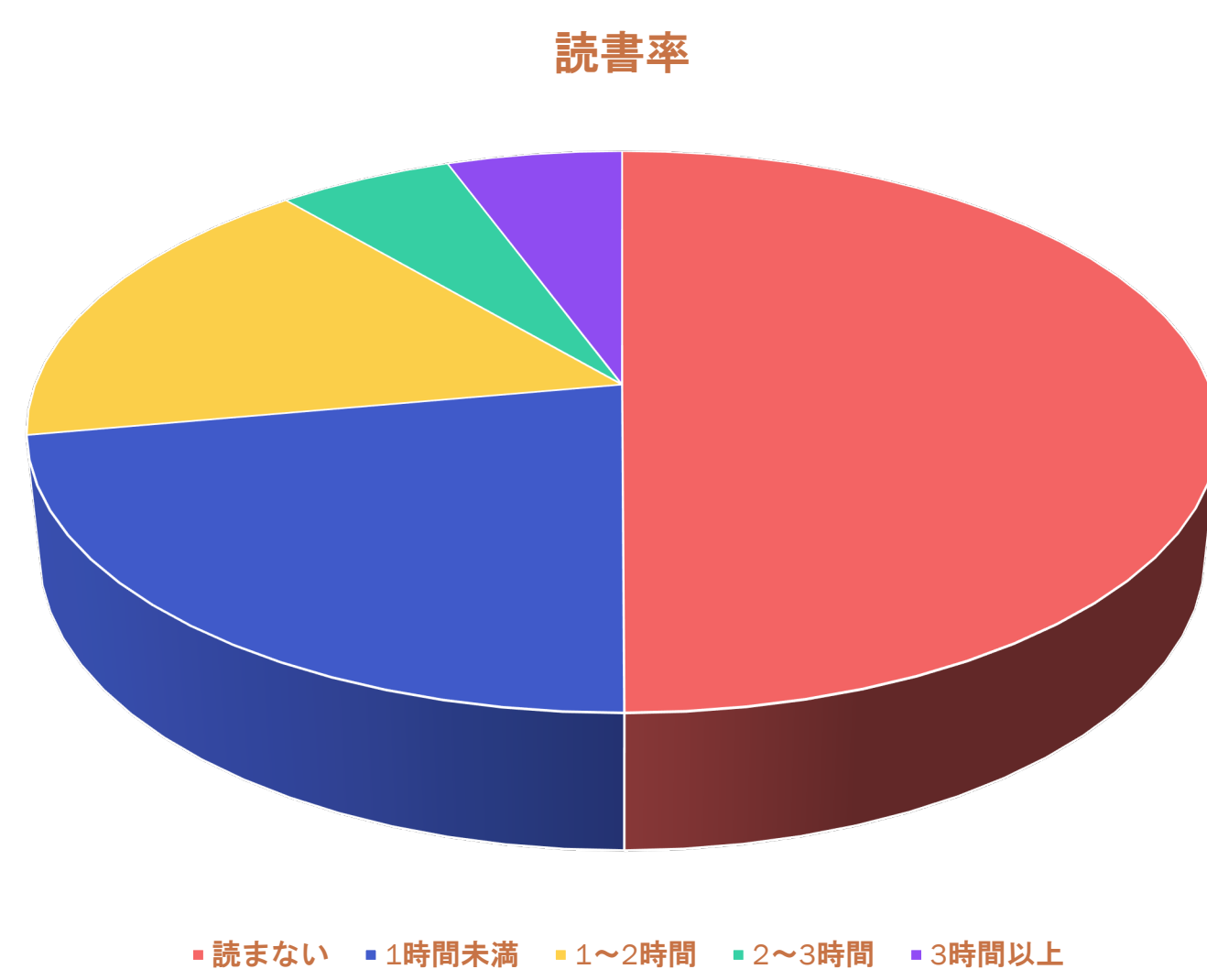


紹介した本リスト
・鬼滅の刃 無限列車編
・文鳥
・羊と鋼の森
・桜のような僕の恋人

全国の小中高校別読書に関するアンケート (2017)



西高内での読書に関するアンケート (2020)



成果・まとめ

読書率の衰退の原因を全国・校内の2つの視点から調査し、比較することによって、不読率の傾向に関する共通点・課題点を発見できた。また、それを踏まえて、重要なポイントを記載したポスターを制作・掲示できた。

今後の課題・展望

【課題】おおよそはプロジェクト通りに実行できたが、ポスター作りに時間を費やしてしまったため、ポスター掲示による効果確認のアンケートを取れなかったため、また、全体的にも時間配分ができなかった。
【展望】ポスター掲示の効果あり・・・読書推進の見込みがある→学力向上
ポスター掲示の効果なし・・・読書推進の見込みなし→変化なし

○共通している理由

- ・学校で読む機会が減っている
- ・他の活動で時間がない
- ・本を読むきっかけの減少と変化

○見えてくる課題

- ・読書のきっかけを作る
- ・読書に対する関心を高める



【参考文献】

- ・「Education Tomorrow」 https://edutmrw.jp/2017/innovation/0822_reading
- ・STUDY HACKER
- ・「BOOK-Online コラム」 <http://pro.bookoffonline.co.jp/hon-deai/syousetsu-theme/20160521-seishun.html>
- ・「読書のチカラ」 齋藤 考